

すぎの子通信

古川東町カトリック保育園 令和5年5月号

「友だちを大切に思う心を育む」

新年度がスタートして早、1 か月が過ぎました。子ども達は新しい生活にすっかり慣れ、悠々と泳ぐこいのぼりと一緒に緑の風をお腹いっぱい吸って、元気に駆け回っています。こいのぼりは男の子の節句に因んだものですが、男女児すべての子ども達が、こいのぼりのように大きく逞しく育て欲しいと願っています。

5月の目標は「友だちを大切に思う心を育む」月です。

先日、こねこ組(3歳児)で、こんな光景を目にしました。パックジュースの剥離紙(ストローを指す部分)が剥がせず困っていたA児。指先でカリカリと何度もやってみるものの、なかなか剥がれません。そこで、隣に座っていた友だちに「ねえ、〇〇ちゃん これあけてくれる?」と頼んだのです。「うん わかった やってあげる!」と快く応じ、剥離紙を剥がしてくれました。その後、2人は顔を見合わせ、ニコニコしながらジュースを飲み始めました。2人のお礼の会話はなくとも、気持ちが通い合い心が満たされた瞬間だったと思います。友だちと一緒に過ごしたり遊んだりする中で、自分で考える事や協力し合うことの大切さ、相手を尊重することを学んでいくのです。私たち大人は見守りと励ましの中で友だちを大切に思う心を育ていけるように努めていきましょう。

< 園長 山田 紅美子 >

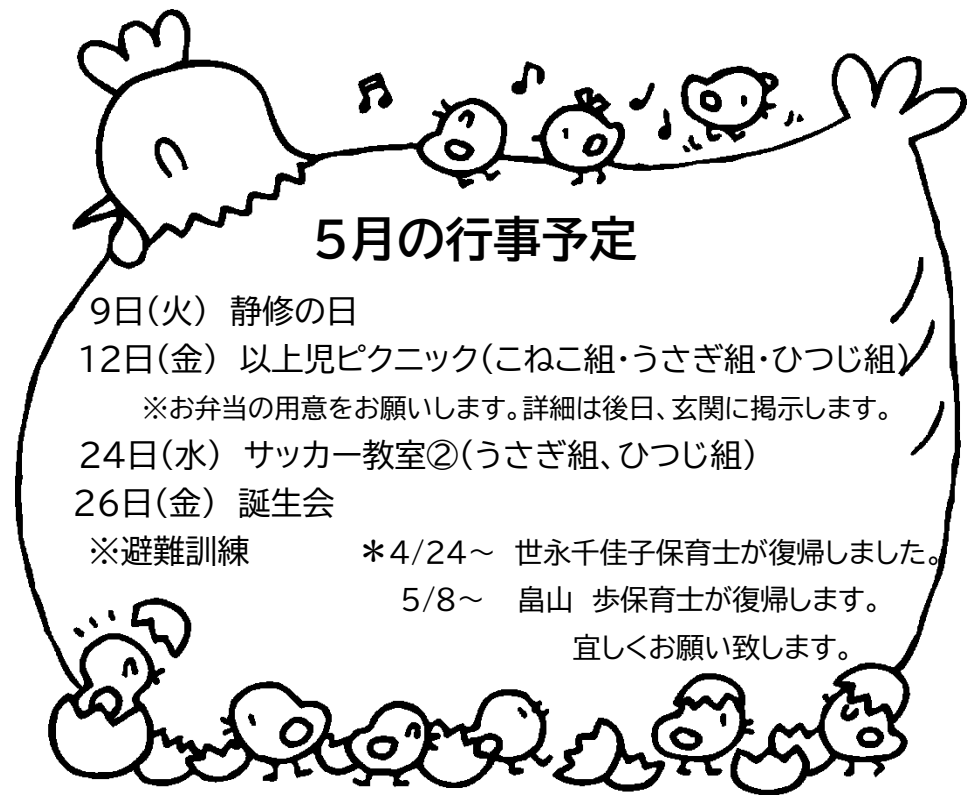


くみ園長の

“これ! ……!?”

何にでも使える便利な言葉。いったいどんな言葉だと思いますか…? 強風が吹き荒れていた時、ヒューという風の音を聞いて「なぜ! やばっ!」と言った5歳児。今の時代は、特に何も違和感なく飛び交っている言葉ですが、お父さん、お母さんはどうお感じになりますか。場面に合った適切な言葉が死語になりつつあることに危機感を覚えました。楽しくても「やばっ!」悲しくても「やばっ!」ありとあらゆる場面で「やばっ!」

せめて「風が強くて、かわいいね」と言って欲しかったと思うのは私だけですかね…。



5月の行事予定

9日(火) 静修の日

12日(金) 以上児ピクニック(こねこ組・うさぎ組・ひつじ組)

※お弁当の用意をお願いします。詳細は後日、玄関に掲示します。

24日(水) サッカー教室②(うさぎ組、ひつじ組)

26日(金) 誕生会

※避難訓練

*4/24~ 世永千佳子保育士が復帰しました。

5/8~ 畠山 歩保育士が復帰します。

宜しくお願い致します。

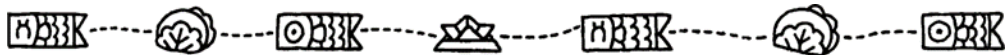
お知らせ

*6月から保護者面談が始まります。

6月はひよこ組です。詳細は後日プリントを配布致しますので、ご確認ください。今年も保護者の皆様と日々の子どもの成長、子育ての悩みなどを共有していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

*例年杉の子通信に掲載しておりましたひつじ組の保護者の方からの卒園メッセージですが、今年から年度末に(2月頃を予定)集めて文集にしたいと考えております。詳しくは、年明けに改めてお知らせ致します。





今月の目標「友だちを大切に思う心を育みましょう」

ばんび組(0歳児)

◎一人ひとりの体調が安定し、生活リズムが整っていく

ひよこ組(1歳児)

◎保育者とじっくり関わりながら、安心して遊びを楽しむ



ことり組(2歳児)

◎春の自然に触れながら、体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ

こねこ組(3歳児)

◎園生活のリズムが少しずつ身につき、身の回りのことを自分でしようとする

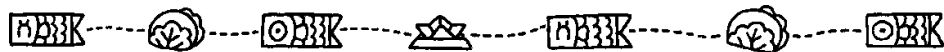
うさぎ組(4歳児)

◎夏野菜を植えたり、春の自然や虫に触れたりし、
野菜の生長や身近な生き物に関心を持つ



ひつじ組(5歳児)

◎身近な自然と関わり、生長の様子に気付いたり、発見したりすることを楽しむ



「静修の日」ってなあに？

3歳以上児が月に一度行っている「静修の日」。月毎にみんなで頑張ることを約束し合い、いつも見守ってくれている神様や大好きなお父さんお母さんに感謝の気持ちをお捧げする日です。静修の日に参加した日は、どんなお話があったのか、是非お子さんに聞いてみて下さいね！



～子どもの発達と関わり方～

子どもの成長と共に関わり方に悩む場面があると思います。あくまで目安ですが、参考にしてもらえたらと思います。

大人の役割は、子どもに何でもやってあげることではなく、自立を助けていくことです。子どもの発達に合わせたかかわり方を考えてみましょう。

大人の かかわり

どんな時期

大人のかかわり

何が育っている？

	0～1歳	1～3歳	3～6歳
どんな時期	すべてのことに保護者のケアが必要	●ケアが必要 ●イヤイヤ期が始まる	運動機能や自発性が向上
大人のかかわり	●成長に応じた生活リズムづくり ●子どもと触れ合い、たっぷり遊ぶ	●子どもの気持ちを受け止め、選択肢を示す  ●外遊びや友達との遊びを大事にする	 ●子どものやりたい気持ちを受け止め、ものの使い方や方法を教える ●モデルとしての保護者の役割を自覚する
何が育っている？	基本的信頼感	自律性	自発性